

平成17年9月期 第3四半期財務・業績の概況（連結）

平成17年8月11日

会社名 日本ジャンボ株式会社 (JASDAQ・コード番号：9677)
 (URL <http://www.jumbo.co.jp>)
 代表者 役職名 代表取締役社長
 氏名 村松 潔
 問い合わせ先 責任者役職名 常務取締役管理本部長
 氏名 柳川 源三
 Tel : (0465) 60 - 2500

1. 四半期財務情報の作成等に係る事項

会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 無
 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 無
 連結及び持分法の適用範囲の異動の有無 : 無

2. 平成17年9月期第3四半期財務・業績の概況（平成16年10月1日～平成17年6月30日）

(1) 経営成績（連結）の進捗状況 (百万円未満切捨)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
17年9月期第3四半期	15,475	10.8	215	-	80	-	1,027	-
16年9月期第3四半期	13,961	-	-	-	-	-	-	-
(参考)16年9月期	18,187	6.0	987	6.0	804	23.0	315	25.7

	1株当たり四半期(当期)純利益		潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益	
	円	銭	円	銭
17年9月期第3四半期	139	33	-	-
16年9月期第3四半期	-	-	-	-
(参考)16年9月期	41	51	-	-

(注)売上高、営業利益等におけるパーセント表示は、対前年同四半期増減率を示します。

[経営成績（連結）の進捗状況に関する定性的情報等]

当第3四半期におけるわが国経済は、企業収益の改善や民間設備投資の増加等により緩やかに回復基調に転じ、個人消費や雇用情勢についても改善傾向が続いております。しかし、原油価格の急騰や国際情勢の不安定による先行き不透明感により予断を許さない状況となっております。

当ラボ業界におきましては、市場のデジタル化は拡大しているものの、競争の激化による価格の下落と、カラーフィルム等の需要が減少しており全体としては厳しい状況が続きました。このような局面に対し、デジタルプリントを中心に積極的な営業展開を推進し業務の高効率化による経費の減少に取り組みました。

温泉事業におきましては、都市部において身近で廉価な価格で手に入れる安らぎの温泉空間を創出し新店の入館者数も順調に増加しております。また、本年6月にオープンしました「横浜みなとみらい万葉倶楽部」もご好評をいただいております。しかし、「横浜みなとみらい万葉倶楽部」オープンに伴う開業費用が発生したため利益は大幅に減少いたしました。

ビル管理事業におきましては、依然として業界を取り巻く環境は厳しい状況となっておりますが、営業力の強化に推進し新たな需要開拓に努めております。

(2) 財政状態（連結）の変動状況

	総資産	株主資本	株主資本比率	1株当たり 株主資本
	百万円	百万円	%	円 銭
17年9月期第3四半期	36,803	14,432	39.2	1,957 83
16年9月期第3四半期	-	-	-	-
(参考)16年9月期	32,911	15,712	47.7	2,130 07

(注)平成17年9月第1四半期より財政状態を開示しておりますので、平成16年9月第3四半期については記載しておりません。

[財政状態（連結）の変動状況に関する定性的情報等]

当第3四半期における総資産は、368億3百万円となり、前連結会計年度末と比べ38億9千2百万円増加いたしました。株主資本は、144億3千2百万円となり、前連結会計年度末と比べ12億8千万円減少いたしました。

3.平成17年9月期の連結業績予想（平成16年10月1日～平成17年9月30日）

当期の連結業績予想につきましては、平成17年5月16日に発表しました内容に変更ありません。

以 上

1. (要約) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

科 目	当四半期 (平成17年9期 第3四半期末)	(参考) 平成16年9月期
	金 額	金 額
(資産の部)		
流動資産		
現金及び預金	3,599,085	2,765,191
受取手形及び売掛金	1,639,773	1,396,361
たな卸資産	1,559,964	2,545,498
その他	952,876	624,907
流動資産合計	7,751,700	7,331,959
固定資産		
建物及び構築物	12,247,706	8,585,065
機械装置及び運搬具	785,745	704,516
土地	13,247,776	13,263,259
その他	747,093	1,397,395
有形固定資産合計	27,028,321	23,950,237
無形固定資産合計	532,748	219,974
投資その他の資産合計	1,465,898	1,375,257
固定資産合計	29,026,968	25,545,469
繰延資産	25,250	33,666
資産合計	36,803,918	32,911,095
(負債の部)		
流動負債		
支払手形及び買掛金	908,738	595,755
短期借入金	1,245,000	50,000
1年内返済予定長期借入金	2,896,324	1,124,613
その他	1,942,094	1,749,879
流動負債合計	6,992,157	3,520,248
固定負債		
長期借入金	14,226,857	12,557,184
その他	908,869	937,914
固定負債合計	15,135,726	13,495,099
負債合計	22,127,884	17,015,347
少数株主持分	243,734	183,489
(資本の部)		
資本合計	14,432,299	15,712,259
負債、少数株主持分及び資本合計	36,803,918	32,911,095

2 .(要約) 四半期連結損益計算書

(単位：千円)

科 目	当四半期 (平成 17 年 9 期 第 3 四半期末)	(参考) 平成 16 年 9 月期
	金 額	金 額
売上高	15,475,156	18,187,235
売上原価	10,770,256	12,424,913
売上総利益	4,704,900	5,762,321
販売費及び一般管理費	4,489,477	4,775,207
営業利益	215,422	987,114
営業外収益		
受取利息	1,488	4,950
受取配当金	8,418	14,999
受取賃貸料	133,776	168,039
受取手数料	28,691	39,697
その他	22,740	36,686
営業外収益合計	195,115	264,373
営業外費用		
支払利息	250,712	265,031
賃貸不動産減価償却費	39,485	50,402
その他	39,478	131,993
営業外費用合計	329,676	447,428
経常利益	80,862	804,060
特別利益		
固定資産売却益	4,249	1,037
貸倒引当金戻入益	1,606	15,059
投資有価証券売却益	141,020	-
特別利益合計	146,876	16,096
特別損失		
固定資産除売却損	13,993	27,901
役員退職慰労金	5,341	6,539
投資有価証券売却損	-	12,250
会員権評価損	2,797	11,625
和解金	5,500	-
ポイント引当金繰入額	35,317	-
販売用不動産評価損	1,083,963	-
特別損失合計	1,146,913	58,316
税金等調整前四半期(当期)純利益	919,173	761,839
法人税、住民税及び事業税	83,172	448,645
法人税等調整額	9,047	30,392
少数株主利益	15,675	27,606
四半期(当期)純利益	1,027,068	315,980